

評価種別 継続箇所評価

事業コード(H23-建-継-15)

適用基準名 道路改築事業(地域間交流・連携促進)

箇所名 (大館市葛原)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	道路の現状の問題				
	・車道幅員<5.5m	3箇所以上	8	8	2次改築事業については該当しない。
	・最小半径<100m	2箇所	5		
	・最急勾配>5%	1箇所	3		
	・冬期堆雪市なし	0箇所	0		
	道路環境上の欠陥該当項目	5件該当	7	4	2次改築は配点15点 2次改築は配点12点 2次改築は配点10点 2次改築は配点8点 2次改築は配点4点
	・現道の混雑度 ≥ 1.0	4件該当	6		
	・現道の旅行速度 $\leq 30\text{km/h}$	3件該当	5		
	・現道の事故率 ≥ 50 件	2件該当	4		
	・通学路指定で歩道なし	1件該当	2		
・重大交通事故が発生	該当項目なし	0			
計		15	12		
緊急性	道路をとりまく環境等				
	関連事業の有無				
	・県の主要プロジェクト	あり	5	5	
	・地域振興プロジェクト				
	・ほ場整備等の他事業	なし	0		
	市町村合併支援道路	位置づけあり	5	0	
		位置づけなし	0		
特有の課題の有無	あり	5	0		
老朽橋、災害危険箇所、冬期通行不能区間等	なし	0			
計		15	5		
有効性	道路の位置づけ				
	緊急輸送路				
	第1次輸送路		10	10	
	第2次輸送路		8		
	第3次輸送路		6		
	指定なし		0		
	県内90分交通体系、全国1日交通圏等に	あり	10	10	
	なし	0			
社会変化による事業の必要性	必要性が高い	10	10		
	低下傾向	6			
	必要性が低い	3			
計		30	30		
効率性	事業の投資効果等				
	費用便益比(B/C)				
	1.0以上		5	5	
	1.0未満		0		
	計画交通量				
	5,000台/日以上		5	5	
1,000台/日以上5,000台/未満		3			
1,000台/日未満		0			
コスト縮減	あり	5	5		
	なし	0			
事業中止による影響	既投資額の損失大	5	5	etc 大規模バイパス	
	既投資額の部分的損失	4		etc 部分的ミニバイパス	
	既投資額の損失が少ない	3		etc 現道拡幅	
計		20	20		
熟度	事業の進捗進捗状況				
	事業の進捗(事業費)				
	8割以上完了		10	8	
	5割以上完了		8		
	1割以上完了		5		
	1割未満		2		
	用地買収の進捗(面積)				
	8割以上完了		10	10	
5割以上完了		8			
1割以上完了		5			
1割未満		2			
	未着手	0			
計		20	18		
合計			100	85	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上~80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		

評価種別 継続箇所評価

事業コード(H20-建-継-10)

適用基準名 道路改築事業(地域間交流・連携促進)

箇所名 (大館市 葛原)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	道路の現状の問題				
	・車道幅員<5.5m	3箇所以上	8	8	2次改築事業については該当しない。
	・最小半径<100m	2箇所	5		
	・最急勾配>5%	1箇所	3		
	・冬期堆雪市なし	0箇所	0		
	道路環境上の欠陥該当項目	5件該当	7		
	・現道の混雑度≧1.0	4件該当	6	4	2次改築は配点15点 2次改築は配点12点 2次改築は配点10点 2次改築は配点8点 2次改築は配点4点
	・現道の旅行速度≦30km/h	3件該当	5		
	・現道の事故率≧50件	2件該当	4		
	・通学路指定で歩道なし	1件該当	2		
	・重大交通事故が発生	該当項目なし	0		
計		15	12		
緊急性	道路をとりまく環境等				
	関連事業の有無				
	・県の主要プロジェクト	あり	5	5	
	・地域振興プロジェクト				
	・ほ場整備等の他事業	なし	0		
	市町村合併支援道路	位置づけあり	5	0	
		位置づけなし	0		
特有の課題の有無	あり	5	0		
老朽橋、災害危険箇所、冬期通行不能区間等	なし	0			
計		15	5		
有効性	道路の位置づけ				
	緊急輸送路				
	第1次輸送路		10	10	
	第2次輸送路		8		
	第3次輸送路		6		
	指定なし		0		
	県内90分交通体系、全国1日交通圏等に	あり	10	10	
	なし	0			
社会変化による事業の必要性	必要性が高い	10	10		
	低下傾向	6			
	必要性が低い	3			
計		30	30		
効率性	事業の投資効果等				
	費用便益比(B/C)				
	1.0以上		5	5	
	1.0未満		0		
	計画交通量				
	5,000台/日以上		5	5	
	1,000台/日以上?5,000台日/未満		3		
1,000台/日未満		0			
コスト縮減	あり	5	5		
	なし	0			
事業中止による影響	既投資額の損失大	5	5	etc 大規模バイパス	
	既投資額の部分的損失	4		etc 部分的ミニバイパス	
	既投資額の損失が少ない	3		etc 現道拡幅	
計		20	20		
熟度	事業の進捗進捗状況				
	事業の進捗(事業費)				
	8割以上完了		10	5	
	5割以上完了		8		
	1割以上完了		5		
	1割未満		2		
	用地買収の進捗(面積)				
	8割以上完了		10	10	
	5割以上完了		8		
	1割以上完了		5		
1割未満		2			
		0			
未着手		0			
計		20	15		
合計			100	82	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上~80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		